

2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[寝屋川市立友呂岐中学校] 担当教諭名[細田 英美] (2年 142名)

交流相手国[[カザフスタン]]

海外学校名[School-gymnasium #10] 担当教諭名[Galina Melnikova]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	知ろう、調べよう、伝えよう	20
	英語	自己紹介をしよう	4
	クラブ活動	私たちの思いを伝えよう	20

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	四季
絵に込めたメッセージ	自然の四季の変化と共に、お互いの文化や習慣の違いを紹介し、違いを確認しながらお互いの文化や習慣の違い「異文化理解」へ繋がりたいという思い。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒たちにカザフスタンという国や文化を紹介出来たこと。 ・インターネットを通じて、簡単に外国の方たちと交流出来ること。 ・言語の壁があるものの、「異文化」を感じ、興味を持ったこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時間やクラブ活動、行事などでアートマイルの作業として「総合の時間」などの作業時間を確保することが難しかった。 ・相手校が二転三転して、スタートの打ち合わせが難しかったこと。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・カザフスタンという国を知らなかった生徒たちが、興味を持ち、フォーラムやテレビ会議で交流することを楽しみにするようになった。 	<p>今回の相手校が二転三転する様子を知り、カザフスタンと日本の教育現場のシステムの違いに驚いた。</p>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・カザフスタンについて調べる。 ・日本の文化について調べ、自己紹介の内容を考える。 ・自己紹介を英訳する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カザフスタンという未知の国に戸惑いながらも、楽しそうに自己紹介を考え始める。 	英語4
テーマ学習	9月～11月	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットなどを使用し、カザフスタンの文化や自然などを調べる。 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・知っているはずの日本の文化にも、知らないことの多さに驚きながらも、調べ始める。 	クラブ活動8
構図決定	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生全体の手形を入れるなどのアイデアをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手校が決まらず、日本側だけで進めた。 ・全員が関わられる作業が少ないので、全員が参加できる方法を考えていた。 	総合6
壁画制作	11月12月	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス毎に全員の手形を入れ、作品のバックとする。 ・放課後のクラブ活動の時間を使用し、描画活動に入る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで「何をしているのか」イメージの無かった生徒も、実際に自分の手形を押すことで、イメージが湧き、より意欲的に取り組み始めた。 	総合14 クラブ活動12
鑑賞・振り返り		現時点で相手校より作品が届いていないため活動が出来ていない。	左記に同じ	—

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	改めて日本の文化について調べることによって、自国への理解や関心などが深まったと感じた。
異文化の理解	A	4	カザフスタンについては情報不足感があったが、調べる途中で他のいろいろな国の文化などに触れることが出来た。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	教科書だけの英語ではなく、自分の思いを伝える「生きた英語」に触れ、さらに英語に興味を持ったように感じた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	4	インターネットで調べたことを、お互いに交換、共有しながらまとめていくことで、活用能力を高めていった。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	3	活動を共にする人への配慮や気配りを学びながら、外国で見知らぬ人とのコミュニケーションを持つ楽しさを味わった。
協働する力 (役割分担・協力)	B	3	クラスの違う友達と、時間や場所を共有し作業を進めていた。
学習を追究する意欲	A	4	「カザフスタンを知ろう」「日本を紹介しよう」という気持ちを強く持ち、作業を進めた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	4	一つ一つの絵に思いや願いを込めて、全体の構図も含め表情豊かに表現できた。
作品を鑑賞する力	B	-	現在作品が返って来ていないので、鑑賞することが出来ていない。